

国連が採択したSDGsの文章の前文には「誰一人取り残さないことを誓う」「すべての人々の人権を実現する」という言葉が明記されています。まさにSDGsは人権そのものと言えます。多方面にわたるSDGsですが、その一つひとつは人権を尊重するというあまり前の世界を目指すものです。今年度も人権啓発パネル展、人権移動教室が始まりました。私どももSDGsを通じて、あらためて人権を考え、気持ちを新たに人権啓発活動をしっかりと進めて参ります。多くの皆さんがSDGsから人権を学んでいただけることを期待します。



## 山梨県下に広がる“SDGs”活動への期待

### 地域の企業活動や教育などを、地球規模の課題解決に結びつける

最近、山梨県内の各地で、会社の事業や学校教育などの活動を国連が定めた“SDGs”(イ・エス・ディー・ジーズ)に関連づける取り組みが増えつつあります。ご存じの方も多いかと思いますが、SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年の国連サミットで採択された、2030年までに“持続可能でよりよき世界”を目指す国際目標です。17の目標と169の具体的なターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。(※1)

また今年4月には、米国政府の主催する「気候変動に関する首脳会議」に先立ち、主要国は2030年に向けた温暖化ガスの大胆な排出削減目標を相次ぎ打ち出しました。その中で、日本は2013年度比で46%減、米国は2005年比・50~52%減らすと表明しました。世界の主要先進国の首脳たちが、地球温暖化による気候変動の危機から人類を守るためには、ここまで踏み込んだ取り組みが必要との共通の認識に遂に達したのです。

人類が今後も温暖化ガスと同じペースで排出しつづけると、数十年以内に世界中で大災害(洪水、干ばつ等)や深刻な食糧危機、感染症などが頻発し、取り返しのつかない事態になる可能性が高いと、世界中の有力な科学者たち(IPCC(気候変動に関する政府間パネル)等)が警告しています。(※2)

### その深刻な悪影響を一番受けるのは、今の子どもや若者の世代です

地球環境の保全はSDGsの推進と密接に関連しており、その基盤となるものです。このため、私たちの暮らす山梨県でも、多くの県民や企業、行政、NPOなどが協力して、SDGsの視点も入れた持続可能な地域づくりや幅広い啓発活動を推進することが極めて大切です。

今年7月1日の山梨日日新聞の特集記事「山梨発SDGs」でも、県内各地の優れた取り組みが紹介されていました。例えば、「やまなしSDGsカフェ」、「SDGsネットワークやまなし」、「八ヶ岳SDGsスクール」などは、SDGsを踏まえた持続可能な社会づくりや教育・啓発活動に意欲的に取り組んでいます。

私ども国連NGO横浜国際人権センター・山梨ランチも、世界のSDGs推進を束ねる国連と連携しつつ、人権の擁護と持続可能な社会づくりを結びつけた啓発活動を今後も積極的に推進してまいります。志を同じくする多くの方々と連携しつつ、活動を広めていければと願っております。

(※1) 外務省「ジャパンSDGsアクション・プラットフォーム」



(※2) WWF(世界自然保護基金) ジャパン【動画あり】IPCC 1.5度報告書発表：気温上昇1.5度における影響と達成の道筋



## 活動報告

- 人権啓発講演会 7月7日(水)、甲府市環境部にて人権啓発講演会を開催しました。
- 人権啓発パネル展 7月6日(火)~7月18日(日)、市立甲府図書館・甲府市中央公民館において、「命のメッセージ展」と題して人権啓発パネル展を開催しました。
- 人権移動教室 7月7日(水)、甲府市立笛南中学校、7月15日(木)、甲府市立湯田小学校、甲斐市立竜王南小学校にて、人権移動教室を開催しました。
- 人権啓発映画会 7月17日(土)、市立甲府図書館にて、人権啓発映画会を開催しました。



## 今後の予定

- 人権啓発パネル展 8月11日(水)~8月16日(月)、甲府市立総合市民会館
- 人権啓発映画会 8月14日(土)、甲府市立総合市民会館
- 人権啓発講演会 8月4日(水)、甲府市水道局

人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にご覧いただけます。



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ  
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨

会長：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1階事務室  
TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. [yamanashi@yihrc.or.jp](mailto:yamanashi@yihrc.or.jp)

協賛企業：(株)成心設備、西関東開発(株)、(株)ウィルマート、(株)R&C、(株)フジコー、(株)渡辺工業所、甲府市管工事協同組合

<協賛>  
山梨県  
甲府市  
甲斐市



甲府市立南中学校 (男子)

人権移動教室 講師の杉藤先生のお話を聞いて

2年

人権、何? 杉藤先生のお話を

聞く前は、そう思っていて難しそうだとは

ばかり考えていました。しかし杉藤先生



が人権についてくわしくお話ししてくれました。人権とは命を守る

権利と幸せになる権利が世界のたれにでもあるという事を教えてく

れました。ですが私が知らない所で本当は死にたくない。幸せになりたい

はずなのにそれが出来ない。苦しい。入かたくさんいるという

事を知り、今こいつが書ける事幸せなんだと感じました。また国

境をこえ世界のこまっている人たちを助け人たちがいるという事を

知り、たいなと思いました。一秒でも早く世界のたれで平和

に過ごせる未来になつほしいと思いました。また人権は

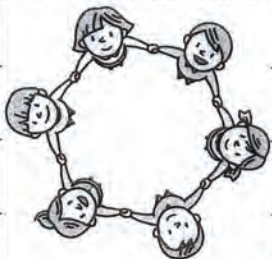
一分一秒忘れてはならない大切な事なんだと学び

ました。私がこの先にまわっている人かいたら

まわすに声をかけていき、この人のために

行かできるのかを考えて生きていき、おな

が幸せになつほしいです。



甲府市立南中学校 (男子)

人権移動教室 講師の杉藤先生のお話を聞いて

2年

普段、生活の中で人権について深く考えること

なしてなかった。それはまよ、私が恵まれた環境が

何の不自由もなく生きているからだと思った。



今日の公演会では「命の尊厳」について多く学んだ。命を、幸せを守るもの。それが

人権であると学んだ。映像資料で見たように、世界では苦しい思いや辛い思いを

している人がたくさんいることを放、ておいてはいけないなと思った。「一人一人が

幸せに生きているを守る。そして人権を尊重して生きていくことが、人としてとても

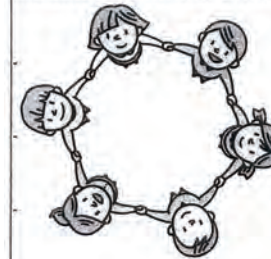
大切であると思った。誰一人として存在に意味のない人なんていないのだから、

一人でも多くの命を守っていくことこそ人間本来の生き方なのではないかと思う。

平和に慣れすぎてしまっている私たちは、過去に戦争でたくさん犠牲が

あったこと、今も苦しんでいる人がいることを忘れてはいけない。そして、この平和な

社会を誰かが支えてくれていることに感謝するのを忘れてはいけない。



恵まれた環境で生きているからこそ、苦しんでいる人へ手を

さしのべ、みんなが幸せな社会を構築してしまいたいなと

思った。

人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。